

2025/3/24

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(3月17日～3月21日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,452.0	1,469.5	1,438.0	1,462.7	+8.9
JPY/KRW	9.7722	9.8698	9.6493	9.7817	▲0.001
KOSPI	2,588.32	2,650.72	2,587.52	2,643.13	+76.77

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落。週初のドル/ウォンは1,452.0ウォンでオープン。米政府機関閉鎖を巡る懸念が週末に後退したことや関税を巡るリスクオフトレードが一巡したことで韓国株式市場も堅調推移となり、ウォン買い推移が続いた。翌18日は米・日・英中銀会合への警戒から若干ドル買いに傾いた。19日の日銀会合は特段サプライズ無く、政策金利の据え置きが決定され、ウォン相場への影響は限定的。FOMCも想定範囲内の内容だったものの、トルコの政情不安が重しとなり、翌20日には若干ウォン安が進行した。週末にかけては、国内政治を巡る不透明感が懸念されウォン安進行。尹大統領の弾劾裁判の結果公表が予想比遅れていることや、野党が崔大統領代行の弾劾訴追案を提出するなど、混乱が続いている。結局、ドル/ウォンは前週末比+8.9ウォンの1,462.7ウォンでクローズ。(韓国時間15:30)

今週の見通し

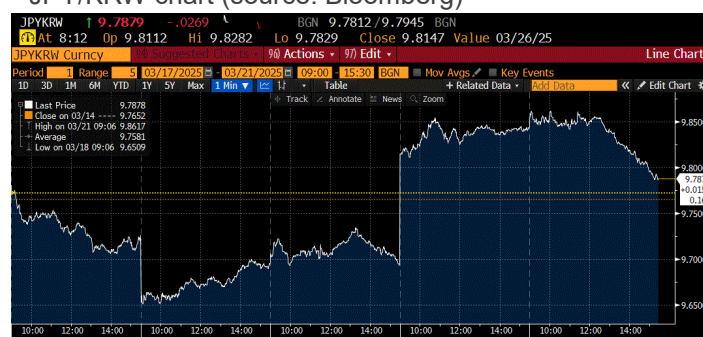
今週のドル/ウォン相場は堅調推移を予想。国内政治が一段と注目される展開か。憲法裁判者は尹大統領の弾劾の判断より先に韓首相の弾劾審判の結果を24日に発表。その後最大野党党首の公職選挙法違反に関する控訴審の判決が26日に下される。早ければ尹大統領の弾劾判決は今週末に発表されとの観測ではあるが、一連の判決結果を巡り政治の不安定な状況が継続することは間違いないだろう。ウォン安進行を受けて当局による為替介入への警戒や輸出企業によるウォン買い実需も拡大が予想されるも、ドル/ウォンの下値は限定的で、ウォン安地合いが継続しよう。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1445 ~ 1475	9.65 ~ 9.95	147.5 ~ 150.5

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 24日(月) 米 3月 製造業PMI 速報値
欧 3月 製造業PMI 速報値
欧 3月 サービス業PMI 速報値
米 3月 サービス業PMI 速報値
- 25日(火) 米 3月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
米 2月 新築住宅販売件数
- 26日(水) 米 2月 耐久財受注 速報値
- 27日(木) 米 3月 失業保険新規申請者数
米 4Q GDP 確定値
- 28日(金) 米 3月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
欧 3月 消費者信頼感指数 確報値
日 3月 東京都区内CPI
米 2月 個人所得
米 2月 個人消費

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。